
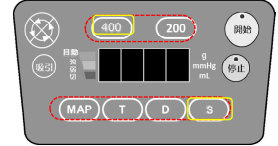

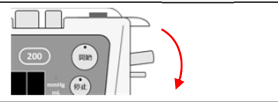
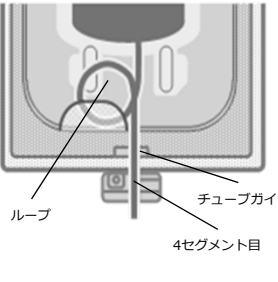
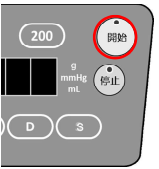






重量式採血機 KL-102 簡易操作マニュアル

採血機の準備	① バッグ載血に何も載っていない状態で電源スイッチを押してください。	
	② 血液バッグの容量・種類を選択/設定します。操作パネルで使用する血液バッグを選択します。(ここでは400mLのシングルバッグを使用し、400とSを選択しています。) 選択されたバッグのLEDが点灯します。	
	③ 吸引圧の設定を行います。「吸引」ボタンを押すごとに切り替わります。(採血中でも変更できます)	
	④ クランプレバーを下げてチューブクランプを開きます。	
	⑤ バッグをセットします。バッグ押さえでバッグを押さえてください。 ⑥ バッグから4番目のセグメントをチューブクランプにセットしてください。 ⑦ チューブクランプの向かって左側に1巻きループを作ってチューブガイドへセットしてください。	<div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>正しい量を探血するために以下のポイントに注意してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • バッグ押さえでバッグをきちんと押さえている。 • 4番目のセグメントがチューブクランプの位置にある。 • チューブがふたにふれていない。 • バッグが載せ皿にきちんと納まっている。折れ曲がりが無い。 • 正しくループが作られている </div> 
⑧ 採血機のふたを閉めます。チューブがふたに触れていないことを確認します。 ⑨ 「停止」を押してクランプを閉じます。		
血液バッグの取り扱いに関しては、使用される血液バッグの添付文書を参照してください。		
採血	⑩ 採血チューブを鉗子で止め、穿刺してください。 ⑪ ふたを開め、クランプレバーを下げてクランプを開き、鉗子をはずして「開始」ボタンを押してください。 ・ チューブクランプが開いていることを確認してください。 ・ ふたが閉まっていることを確認してください。	
	⑫ 400または200の表示が、採血されるにしたがって減算されます。 ⑬ 設定採血量に達すると20秒間揺動後、「End」表示が出て採血は終了します。 ⑭ 採血チューブを自動的にクランプし、真空ポンプは停止します。	 スタート  減算されます  20秒間揺動  終了
	⑮ 採血後にクランプを開く際は、採血チューブを鉗子で止めてからクランプレバーを下げてください。	

販売名：カワスミ採血機 医療機器承認番号：21000BZZ00513000

必ず取扱説明書の内容をご確認の上で、ご活用ください。

SBカワスミ株式会社

〒210-8602 神奈川県川崎市川崎区殿町3丁目25番4号
TEL 044-589-8070 URL www.sb-kawasumi.jp

102-2110-01-KL

参考 こんなときは、		
途中で採血を中止したい時	「停止」ボタンを押します。自動的にチューブがクランプされ、揺動と吸引が停止します。	
再度採血を開始したい時	ふたを閉め、クランプを解除して「開始」ボタンを押してください。設定採血量まで採血します。	 クランプ解除
吸引力の変更	血管が細くて採血流量が確保できないときは・・・ <ul style="list-style-type: none"> • 吸引力の設定は採血途中でも変更できます。患者さんの容態に合わせて設定してください。 • 「吸引」ボタンを押すごとに切り替わります。 	 自動 強 弱 切
緊急停止	<ul style="list-style-type: none"> • 「停止」ボタンを押します。自動的にチューブがクランプされ、揺動と吸引が停止します。 • この方法でクランプされない場合は赤い非常停止ボタンを押してクランプしてください。 	 非常停止 ボタン
E-1エラーが表示される	<ul style="list-style-type: none"> • 重量エラーです。 • 重量校正を行ってください。（参照：重量式採血機KL-102 重量校正マニュアル PDF） • 重量校正を行っても解決しない場合は、弊社までご連絡ください。 	
E-2エラーが表示される	<ul style="list-style-type: none"> • モーター回転数エラーです。 • 血液バッグのチューブが引っかかり、適切に揺動できていない可能性があります。本資料表面の“採血機の準備”⑦を参照して、血液バッグのチューブでループを作って、ふたに当たらないようにしてください。 • 上記の対応を行っても解決しない場合は、弊社までご連絡ください。 	
oVErエラーが表示される undrエラーが表示される	<ul style="list-style-type: none"> • 風袋重量が過大です。 • 風袋重量が過小です。 • それぞれ、機器に風袋重量が入力されたバッグを使用してください。もしくは風袋重量を設定しなおしてください。（参照：重量式採血機 KL-102 採血量・バッグ風袋量設定マニュアル PDF） 	